

3. 安全に係る取組

当研究所では、継続的かつ計画的に安全及び衛生の水準の向上を図り、安全で快適な職場環境を形成するため、QSTとして定める安全衛生管理規程、及び、当研究所として定める安全衛生管理規則に基づき、毎年度策定する安全衛生管理実施計画に従って安全衛生活動を実施しています。昨年度より、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い自粛していた茨城県那珂警察署による交通安全講演会と、消火訓練時の那珂市消防本部職員による指導を再開し、職員等の安全意識の向上に努めています。

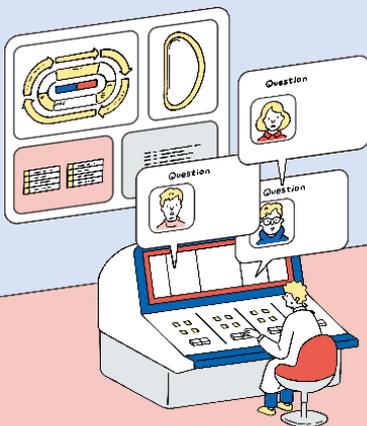
JT-60SAについては、昨年度12月まで統合試験を実施し、その後は本格的な加熱実験に向けて、現在装置の増強を実施しています。その中で、作業安全管理体制の向上と、QST-業者間、及び、業者同士の安全確保に係る連絡調整を図る場として、JT-60SA安全推進協議会を設置し、作業現場の安全衛生管理の基本方針、目標、その他基本的な労働災害防止対策の計画、工程計画に対する安全確認と改善提案、作業の法令遵守と安全対策の確認、保護具等の対策の確認、作業現場の標識の統一、地震・火災時の避難等の訓練の実施、ヒヤリハット、労働災害の原因及び再発防止対策の情報共有などを協議しています。

作業においては、ヒューマンエラーを未然に防ぐため、特に慎重さが求められる作業では、2者以上によるダブルチェックを徹底し、作業内容が変更になった場合は、一度立ち止まってじっくり考えるため、必ず現場確認を行い、関係者の承認を得た上で作業を進めています。

また、安全衛生活動の確実な実施を確認するため、計画的にパトロール等を実施しています。パトロールは、所長、部長が年2回、課長、産業医、安全管理者が月1回、衛生管理者が週1回の頻度でそれぞれ実施しています。この他、当研究所に常駐している業務請負会社においても、上記所長パトロールに参加し、作業現場の安全衛生管理に貢献いただいています。

3. おわりに

今後とも安全を最優先とする基本方針及び管理体制等を堅持・徹底して研究開発を続け、フュージョンエネルギー早期実現に向け努力してまいります。東海ノア協定加盟事業所及び地元の皆様には、引き続き、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



＼公式SNS更新中／
最新情報はこちらから確認できます！



@QST_Japan



@iterjapan



@NakaQst



那珂フュージョン科学技術研究所
〒311-0193 茨城県那珂市向山 801 番地 1
TEL : 029-270-7213
URL : <https://www.qst.go.jp/site/naka>